

JBA 創薬モダリティ基盤研究会 主催



SEMINAR

# 核酸医薬創薬における AI・LLM活用の 現在地と将来像

— 配列検索・設計支援から  
AIによる活性予測・創薬支援へ —



西川 希 氏

株式会社レトリバ  
AI事業部 バイオグループ  
ゼネラルマネージャー

## セミナー概要

### 核酸医薬創薬におけるAI・LLM活用の現在地と将来像

— 配列検索・設計支援からAIによる活性予測・創薬支援へ —

核酸医薬の研究開発では、標的配列の探索や候補配列の設計、オフターゲット評価、有効性・安全性予測など、多様な情報を統合した解析が求められます。本セミナーでは、高速塩基配列検索や核酸配列設計支援など、レトリバが取り組むバイオインフォマティクス技術を紹介します。

さらに、機械学習・深層学習による活性予測、LLMによる情報統合、AIエージェントによる解析支援など、AI・LLMが核酸医薬創薬をどのように変え得るのか、その現在地と将来像を具体的な取り組みを交えて紹介します。



開催日時

11月12日（木） 15時～16時



開催形式

オンライン開催（MS-Teams）



お問い合わせ：JBA 創薬モダリティ基盤研究会 事務局